

## 共に成長できる歯科技工所



歯科補綴物（歯科技工士の技）

- 本社所在地：徳島県小松島市芝生町字西居屋敷55-1
- 事業概要：技工物の製造・販売  
歯科材料の販売  
咀嚼機能材料の研究・開発
- 常時使用する従業員：665名  
(2025年4月時点)
- 現在の売上高：61億円  
(2025年3月期)
- 法人番号：5480001003429
- Web：https://www.shiken-jp.com/

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
島 隆寛

### 共に成長できる歯科技工所として...

私たちは、歯科技工業の企業化・組織化を通じて歯科医療の未来を切り拓き、人々の健康と笑顔に貢献します。100億円企業への挑戦は、業界の常識を超える新たな価値を創造し、世界に誇れる技術とサービスを発信する道なのです。その歩みの中で、顧客に喜びを届け、地域に希望を広げ、社員一人ひとりが夢と誇りを持って成長できる企業を実現してまいります。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、年率105%の成長を目指します。設備投資（M&A含む）や人材投資により人時生産性を高め、強固な事業基盤を構築します。さらにデジタル技術の活用や新規事業に挑戦し収益源を多様化させ変化に強い体制を整えます。社員の成長支援と働きやすい環境づくりを推進し、組織力を高め、顧客・地域・社員に還元できる持続的成長を実現します。

#### 課題

昨今、歯科技工士の養成学校への入学者数が激減して久しく、歯科技工物の受注を支える生産を担う歯科技工士の確保が急務となっています。また、保険の歯科技工物収益が増える一方、自費の歯科技工物の収益は減少しているため利益率の高い自費の売上拡大も必要です。さらに取引先との継続率を向上させ人時生産性を向上させるために高付加価値商品の提案力が必要であり、そのための教育体制と営業連携の強化が求められます。

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- 人材：教育体制を整備し、歯科技工士の多能工化と営業スタッフの能力を底上げする。働きがい高め、定着を促進する。
- 技術：AI技術（デザイン）やIOS等を積極的に活用し収益化を図る。指示書の電子化にも着手し、顧客の困り込みを推進する。
- 営業：自費技工物に注力し、マーケティングを刷新して市場開拓を加速する。あらゆるコスト増に対して価格転嫁を行い、社員の待遇改善や将来の設備投資に充当する。

#### 実施体制

- ・教育プログラムを体系化し、歯科技工士の多能工化と営業スタッフの能力向上を図る体制を整備する。
- ・AI・IOS活用推進チームを設け、指示書の電子化を進め、収益化と顧客困り込みを実現する。
- ・マーケティング専門チームを配置し、CRMを活用した顧客管理を強化、自費技工物の提案力と市場開拓を推進する。
- ・価格転嫁による収益改善分を社員の待遇改善と設備投資に充当し、持続的な成長基盤を確立する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです